

入試結果

	募集定員	推薦入試			一般入試			入学者数
		受験者数	合格者数	倍率	受験者数	合格者数	倍率	
2018年度	160名	291名	291名	1.00倍	96名	96名	1.00倍	132名
2019年度	160名	242名	242名	1.00倍	68名	68名	1.00倍	117名
2020年度	160名	288名	281名	1.02倍	80名	77名	1.03倍	156名
2021年度	160名	190名	190名	1.00倍	38名	38名	1.00倍	122名

2021年度入試平均点	
国語	65.4点
数学	46.7点
英語	27.7点
合計	139.8点

2022年度募集要項

◆【募集定員】160名

- 推薦 <試験日> 2月3日(木)
<合格発表> 2月8日(火)
<試験科目> 出願時の希望クラスにより、以下のいずれかの選考方法を選択。(希望クラスは、希望順に2つまで願書に記入。第一希望クラスの選考方法で受験。)※出願後は変更不可
- 3教科入試【英語・国語・数学の筆記試験】
[進学選抜クラス、総合進学クラスを第一希望とする場合は必ずこの方法によること]
 - 3教科+面接入試【英語・国語・数学の筆記試験、面接】
[こども教育クラス、スポーツ・カルチャークラスを第一希望とする場合は必ずこの方法によること]
 - 特待生選抜入試【1.の3教科入試に加えて、英語・数学の応用問題の試験と面接】
[スーパー選抜クラスを第一希望とする場合は必ずこの方法によること]
- <時間> 各50分
<配点> 各100点
<面接> 先生1～2人生徒1人で約10分
<内申点> 入学試験の結果と合わせて総合的に判断して合否を決定。

- 一般 <試験日> 2月17日(木)
<合格発表> 2月22日(火)
<試験科目> 出願時の希望クラスにより、以下のいずれかの選考方法を選択。(希望クラスは、希望順に2つまで願書に記入。第一希望クラスの選考方法で受験。)※出願後は変更不可
- 3教科入試【英語・国語・数学の筆記試験】[進学選抜クラス、こども教育クラス、総合進学クラス、スポーツ・カルチャークラスを第一希望とする場合は必ずこの方法によること]
 - 特待生選抜入試【1.の3教科入試に加えて、英語・数学の応用問題の試験】[スーパー選抜クラスを第一希望とする場合は必ずこの方法によること]
- <時間> 各50分
<配点> 各100点
<内申点> 入学試験の結果と合わせて総合的に判断して合否を決定。

学校情報

●教育内容について

- 難関国立大学への進学を目指す「スーパー選抜クラス」、国公立大学・難関私立大学への進学を目指す「進学選抜クラス」、先生を志す人たちの「こども教育クラス」、多様な進路を目指す「総合進学クラス」、思い切りスポーツや文芸に打ち込み、将来はプロやオリンピック出場などをを目指す「スポーツ・カルチャークラス」の5つの目的別クラスがある。将来への志や目的意識をしっかりと持った生徒を応援するカリキュラムになっている。
- タブレット端末を全生徒に配布し、オンライン授業や動画学習など21世紀型の学習に対応している。授業は電子黒板を使ってビジュアル的にもわかりやすい指導をしている。

●推薦入試基準について

- 非公開。

●特待生・奨学生制度について

- ぶんきょう奨学生【推薦入試(推薦方式・特別専願方式)のみの制度】
 - (1)学業成績優秀者(内申点が特待生に準ずる者)毎月30,000円を給付。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付。
 - (2)実用英語技能検定準2級以上取得者毎月30,000円を給付。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付。
 - (3)実用英語技能検定3級取得者毎月5,000円を給付。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付。
- ぶんきょうクラブ奨学生【推薦入試(推薦方式)のみの制度】
中学校在学中、文化・スポーツ活動において活躍し、かつ、学業成績・人物ともに優秀で、学習意欲旺盛な者
・全国大会など、地域ブロック(中国ブロック、九州ブロックなど)以上の大会に出場した生徒
・県大会などでトップ級の成績(金賞等)を取めた生徒
・将来性も含めて評価が高く、クラブチームの指導者など専門家が推薦する生徒
 - (1)ぶんきょうクラブ奨学生A型毎月30,000円を給付。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付。寮生の場合、毎月の寮費を免除。(但し、二人部屋を一人で使用する場合は一人分のみ免除)
 - (2)ぶんきょうクラブ奨学生B型毎月5,000円を給付。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付。寮生の場合、毎月の寮費を免除。(但し、二人部屋を一人で使用する場合は一人分のみ免除)

合、毎月の寮費を免除。(但し、二人部屋を一人で使用する場合は一人分のみ免除)

●特待生制度

- (1)特待生Ⅰ型
 - ・授業料全額(38,000円)を免除。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付。
 - ・留学奨励助成金を給付。(100万円)
 - ・大手予備校受講料助成金を給付。(1学年50万円、2学年50万円、3学年100万円)
 - ・寮生の場合、毎月の寮費を免除。
- (2)特待生Ⅱ型
 - ・授業料全額(38,000円)を免除。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付。
 - ・3年間で300万円を上限に、大手予備校受講料助成金を給付。
 - ・寮生の場合、毎月の寮費を免除。
- (3)特待生Ⅲ型
 - ・授業料全額(38,000円)を免除。※就学支援金および授業料等軽減制度の対象者は、その差額を給付。
 - ・300万円を上限に、留学奨励助成金を給付。
 - ・寮生の場合、毎月の寮費を免除。

●入試全般について

- 推薦入試で不合格になり、再度一般入試を受験する場合は、受験料は無料になる。

●クラスの特長について

- 「スーパー選抜クラス」:
難関国立大学への進学を目指す。
少人数クラスで徹底指導。高2までに受験学力の基礎基本を定着。高3では大学入学共通テスト・2次対策を授業+補習+予備校講義などを組み合わせて実施。3ヵ月・6ヵ月の留学制度を完備。
- 「進学選抜クラス」:
国公立大学・難関私立大学への進学を目指す。
高2までに受験学力の基礎基本を指導。高3では大学入学共通テスト・2次対策、私大対策を授業+補習+予備校講義などでおこない、着実に学力を伸ばす。

□「こども教育クラス」:

保育士や幼・小・中・高等学校の先生になるための進学をサポートする。広島文教大学と連携し、7年一貫教育【附属高校3年+広島文教大学4年】で優れた教育者を育成。広島文教大学の講義の受講や、附属幼稚園実習への参加などを通して、教育者としての使命感を磨く。

□「総合進学クラス」:

文武両道、充実のキャリア教育、大学・専門学校などを目指す。充実した進学対応のカリキュラム。高校3年間の授業や補習などで着実に学力を磨く。

□「スポーツ・カルチャークラス」:

世界で活躍するスポーツ選手や芸術家を目指す。一芸を極めるため、できるだけ練習に打ち込める環境を整備。有名指導者や専門機関との連携。英語や日本語教育にも力を入れ、国際的に活躍できる人材を育成。

クラブ活動

- 体 育 系 弓道/サッカー/バスケットボール/バレーボール/ソフトテニス/ソフトボール/陸上競技/ダンス/バドミントン
- 文 化 系 和太鼓/放送/茶華道/アニメ・イラスト/パソコン/写真/科学/書道/吹奏楽/琴/美術/ESS/演劇文芸/軽音楽

進路実績

大学の合格実績については、現役生・過年度生の合計人数。()内は、過年度生の内数。

	国立大	公立大	国公立合計	文教	県内私大(文教以外)	県外私大	私大合計	短大	専門学校	就職
2018年度	4名(0)	5名(0)	9名(0)	59名(0)	60名(0)	33名(0)	152名(0)	12名	43名	2名
2019年度	3名(1)	4名(0)	7名(1)	32名(0)	75名(1)	23名(7)	130名(8)	14名	38名	1名
2020年度	2名(0)	3名(0)	5名(0)	38名(0)	51名(0)	17名(0)	106名(0)	12名	28名	10名
2021年度	5名(0)	1名(0)	6名(0)	24名(0)	30名(0)	19名(0)	73名(0)	6名	20名	6名